様式１（表面）

「北海道SDGs推進サポート制度」活用調整依頼書

北海道SDGs推進サポート制度事務局　様

（北海道総合政策部計画局計画推進課）

企業名

代表者名

「北海道SDGs推進サポート制度」を活用したいので、調整を依頼します。

【企業概要】

|  |  |
| --- | --- |
| （ふりがな） | かぶしきがいしゃ○○ |
| 企業名 | 株式会社○○ |
| （ふりがな） | ほっかい　はなこ |
| 代表者氏名 | 北海　　花子 |
| 代表者生年月日 | 昭和○○年△△月□□日 |
| 役員一覧 | 別紙のとおり（様式任意） |
| 所在地 | 札幌市中央区○○－○○ |
| 事業概要 | 食品加工・製造 |
| 業種 | 製造業 |
| 従業員数 | 30人 |
| ホームページURL | https:// |

【担当者連絡先】

|  |  |
| --- | --- |
| 担当部署 | 総務部総務課 |
| 担当者氏名 | 北海　太郎 |
| 電話番号 | ０１１－○○○－○○○○ |
| メールアドレス | ・・・・＠・・・・ |

【サポート制度に期待すること】※複数選択可

|  |
| --- |
| [ ]  SDGsに取り組むきっかけとして、自社の現状を把握したい[ ]  社員のSDGsへの認識や取組意欲の向上[ ]  SDGsを切り口とした自社が抱える課題解決及びその支援[ ]  自社のSDGsの取組の対外向けＰＲ（SDGs宣言など）[ ]  その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）※「その他」の記載スペースが足りない場合は、別様式可 |

【同意】※同意する場合、□にチェックを入れてください。

|  |  |
| --- | --- |
| [ ]  | 申込にあたり、次のことについて、同意します。 |
| （同意事項）・運営規約の内容を確認し、その内容を了承した上で、申込みします。・本サポート制度活用にあたり、必要となる各種調整に協力します。 |

【反社会的勢力排除に関する確約】※確約する場合、□にチェックを入れてください。

|  |  |
| --- | --- |
| [ ]  | 当社は、「反社会的勢力排除に関する確約書」に記載の事項について、確約します。※「反社会的勢力排除に関する確約書」記載事項は「様式１（裏面）」のとおり。 |

【備考欄】※調整に当たり、伝達事項等があれば、ご記入ください。

|  |
| --- |
|  |

様式１（裏面）

反社会的勢力排除に関する確約書

【確約事項】

当社は、北海道SDGs推進サポート制度の利用において、当社の「代表者」、「役員」又は「実質的に経営を支配する者」が暴力団、暴力団員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団等の反社会的勢力に該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約いたします。

また、当社は、次の①の各号のいずれかに該当し、若しくは②の各号のいずれかに該当する行為をし、又は①に基づく確約に関して虚偽の申告をしたことが判明した場合には、北海道SDGs推進サポート制度の利用を解除されても異議を申しません。また、これにより損害が生じた場合は、一切私の責任といたします。

①　本件取引に際し、現在次の各号のいずれにも該当しないこと、かつ、将来に渡っても該当しないことを確約します。

ア 暴力団

イ 暴力団員

ウ 暴力団関係企業

エ 総会屋、社会運動標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団等

オ その他前各号に準ずる者

②　自ら又は第三者を利用して次の各号に該当する行為を行わないことを確約します。

ア 暴力的な要求行為

イ 法的な責任を超えた不当な要求行為

ウ 取引に関して、脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為

エ 風説を流布し、偽計若しくは威力を用いて貴社の信用を毀損し、

又は貴社の業務を妨害する行為

オ その他前各号に準ずる行為